



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード 上場取引所 東  
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員総務部門管掌 (氏名) 原昌史 TEL 0745-57-0681  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,346	22.3	769	△48.6	814	△47.7	564	△47.7
2023年3月期第2四半期	18,270	△1.8	1,496	△45.0	1,557	△44.2	1,078	△45.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,031百万円 (11.9%) 2023年3月期第2四半期 921百万円 (△52.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	37.42	—
2023年3月期第2四半期	71.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	56,908	36,630	64.4
2023年3月期	60,522	35,997	59.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 36,630百万円 2023年3月期 35,997百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2024年3月期	—	28.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△3.4	2,920	△5.6	3,000	△6.8	2,100	△6.4	139.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）HIRANO AMERICA, INC.、除外 1社 （社名）－  
（注）詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	15,394,379株	2023年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	312,384株	2023年3月期	323,149株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	15,074,306株	2023年3月期2Q	15,065,202株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(追加情報) .....	10
3. その他 .....	10
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	10
4. 補足情報 .....	11
生産、受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、様々な行動制限が解除され、経済活動の正常化へと進みましたが、世界的な物価上昇の影響を受け、停滞感も見られました。また、依然ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う資源価格の高騰は継続しており、企業活動においても、原材料価格の高止まりや物価の上昇、為替相場の急速な変動や金利の上昇などの影響を受けております。

世界経済はインフレの高止まりと金融引締め政策や欧米の金融システム不安など、景気の下振れ要因もあり、総じて景気の先行きは不透明な状況であります。また、中国では、景気回復ペースは鈍化しており、個人消費の低迷や輸出の減少などもあり、減速感が強まっている状況であります。

当社グループにおきましては、昨年に引き続き「今から100年継続できる会社になろう」をスローガンとし、5月には『長期ビジョン2030』を公表し、企業価値向上に向け新年度をスタートしました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は22,346百万円（前年同期比22.3%増）となり、利益面では営業利益は769百万円（前年同期比48.6%減）、経常利益は814百万円（前年同期比47.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は564百万円（前年同期比47.7%減）となりました。

エネルギー関連分野を中心に生産は順調に推移し、売上高は堅調となりましたが、産業資材や人件費の高騰等が大きく影響し、利益は低下しました。また、経済情勢の変化による工場立地変更及び工場建築計画変更による納期変更の影響が大きく、特に前期以前に受注した中長納期の案件については、受注時と製作時の環境が大きく変動しており、受注時に比べ、資材の長納期化や価格の高止まり及び外注費用等の高騰などが、大きく業績に影響を及ぼしました。

昨今の変動は予想以上に大きく2024年3月期業績予想（2023年5月発表）時点と比べ、原価見積予算が大きく上昇しているため、部品・装置の共通化・標準化、装置の性能アップによる付加価値向上などに取り組んでおります。

受注につきましては、エネルギー関連分野における顧客の中長期にわたる設備投資計画を背景に、前期以前に多くを受注したことに伴い、当第2四半期連結累計期間においても低調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は6,696百万円（前年同期比84.4%減）、受注残高は64,256百万円（前期末比19.6%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、経済活動の正常化が期待されますが、世界的な物価の高止まり、一部産業資材の供給不安に加えて、金融資本市場の変動リスクなど、景気の下振れリスクがあることも認識しております。

当社グループといたしましては、今期の見通しは、エネルギー分野を中心とした活発な受注環境に支えられ、高水準な受注残高となっております。製作における資材価格の高止まりや外注費用の高騰などコスト増も懸念されますが、部品・装置の共通化、装置の性能アップ・付加価値向上による利益改善を見込んでおり、通期の利益予想は据え置いております。中長期の見通しにつきましては、顧客動向を注視しつつも、エネルギー関連分野の受注ニーズは底堅く、特に米国市場のニーズは堅調と見ており、米国現地法人の設立、付帯工事等の守備範囲の増強、メンテナンス機能の強化、生産設備の自動化によるコスト削減、及びアライアンス強化による生産性向上により、お客様の需要にお応えできる体制を確立してまいります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は18,227百万円（前年同期比42.2%増）、セグメント利益は918百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

受注残高につきましては、54,265百万円（前期末比21.3%減）となりました。

#### (化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,261百万円（前年同期比32.0%減）、セグメント利益は504百万円（前年同期比54.4%減）となりました。

受注残高につきましては、8,737百万円（前期末比10.4%減）となりました。

#### (その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っております。

売上高は857百万円（前年同期比31.3%増）、セグメント利益は47百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

受注残高につきましては、1,253百万円（前期末比0.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ4,194百万円減少し、43,964百万円となりました。その主な要因は、電子記録債権が1,392百万円増加したこと、及び現金及び預金が1,260百万円、有価証券が2,299百万円、その他に含まれる前渡金が1,359百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ579百万円増加し、12,943百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が673百万円増加したこと、及び無形固定資産が76百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,205百万円減少し、19,223百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が3,982百万円減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、1,054百万円となりました。その主な要因は、繰延税金負債が123百万円増加したこと、及び長期借入金が176百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ633百万円増加し、36,630百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を564百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を421百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が458百万円増加したことによります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは1,672百万円（前年同期は2,849百万円の支出）となりました。

主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益が814百万円になったこと、減価償却費を363百万円計上したこと、未払金が264百万円増加したこと、前渡金が1,359百万円減少したこと、未収消費税等が991百万円減少したことによります。また、主な減少要因は売上債権及び契約資産が1,582百万円増加したこと、仕入債務が192百万円減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは232百万円（前年同期は338百万円の支出）となりました。主な増加要因は、定期預金の払戻による収入が46百万円あったこと、有価証券の売却による収入が300百万円あったことによります。また、主な減少要因は有形固定資産の取得による支出が532百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは4,659百万円（前年同期は177百万円の支出）となりました。主な減少要因は短期借入金が3,982百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,744,679	10,484,379
受取手形、売掛金及び契約資産	27,309,645	27,500,258
電子記録債権	419,661	1,811,808
有価証券	2,299,889	—
仕掛品	311,393	401,047
原材料及び貯蔵品	335,991	407,725
その他	5,803,417	3,426,610
貸倒引当金	△66,174	△67,425
流動資産合計	48,158,505	43,964,405
固定資産		
有形固定資産	7,408,703	7,391,546
無形固定資産	672,204	595,285
投資その他の資産		
投資有価証券	3,630,312	4,288,898
その他	652,692	667,868
投資その他の資産合計	4,283,004	4,956,767
固定資産合計	12,363,912	12,943,599
資産合計	60,522,418	56,908,004

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,442,662	2,944,233
電子記録債務	4,735,159	5,041,365
短期借入金	10,100,000	6,117,500
1年内返済予定の長期借入金	508,416	431,096
未払法人税等	91,766	318,815
前受金	1,911,118	1,758,936
賞与引当金	260,420	269,882
製品保証引当金	35,677	40,449
その他	2,343,288	2,300,750
流動負債合計	23,428,508	19,223,029
固定負債		
長期借入金	493,300	316,652
役員退職慰労引当金	67,120	73,354
退職給付に係る負債	452,112	458,244
資産除去債務	16,453	16,620
その他	67,820	189,786
固定負債合計	1,096,806	1,054,658
負債合計	24,525,314	20,277,688
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,359,730	1,371,312
利益剰余金	32,099,353	32,241,386
自己株式	△376,502	△363,959
株主資本合計	34,930,403	35,096,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,124,666	1,583,643
為替換算調整勘定	—	1,909
退職給付に係る調整累計額	△57,966	△51,795
その他の包括利益累計額合計	1,066,700	1,533,756
純資産合計	35,997,103	36,630,316
負債純資産合計	60,522,418	56,908,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	18,270,832	22,346,252
売上原価	15,257,941	19,316,132
売上総利益	3,012,891	3,030,120
販売費及び一般管理費	1,515,926	2,260,298
営業利益	1,496,964	769,821
営業外収益		
受取利息	1,836	7,581
受取配当金	49,716	55,423
その他	18,811	19,135
営業外収益合計	70,364	82,141
営業外費用		
支払利息	2,866	37,528
固定資産除却損	5,732	0
その他	1,562	61
営業外費用合計	10,161	37,589
経常利益	1,557,168	814,373
特別損失		
投資有価証券評価損	463	—
特別損失合計	463	—
税金等調整前四半期純利益	1,556,705	814,373
法人税、住民税及び事業税	446,481	321,122
法人税等調整額	31,653	△70,775
法人税等合計	478,134	250,346
四半期純利益	1,078,570	564,026
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,078,570	564,026



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,078,570	564,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170,763	458,976
為替換算調整勘定	—	1,909
退職給付に係る調整額	13,247	6,170
その他の包括利益合計	△157,516	467,056
四半期包括利益	921,053	1,031,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	921,053	1,031,083
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,556,705	814,373
減価償却費	278,497	363,612
長期前払費用償却額	12,198	13,868
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,795	9,462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	142	1,251
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,524	6,234
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△18,593	4,772
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,716	6,677
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,635	4,500
受取利息及び受取配当金	△51,552	△63,005
支払利息	2,866	37,528
固定資産除却損	5,732	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	463	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△182,419	△1,582,759
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△135,620	△162,415
前受金の増減額 (△は減少)	△777,237	△152,181
仕入債務の増減額 (△は減少)	202,232	△192,223
未払金の増減額 (△は減少)	△140,871	264,028
未払費用の増減額 (△は減少)	△37,872	△12,006
前渡金の増減額 (△は増加)	△1,500,457	1,359,125
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△408,148	991,184
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△149,085	15,822
その他	△146,892	△148,744
小計	△1,475,675	1,579,106
利息及び配当金の受取額	51,547	63,007
利息の支払額	△2,866	△37,528
法人税等の支払額	△1,435,716	△57,717
法人税等の還付額	12,810	125,831
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,849,900	1,672,700
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,000	△1,000
定期預金の払戻による収入	1,000	46,000
有価証券の取得による支出	△699,800	—
有価証券の売却による収入	800,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△255,554	△532,623
無形固定資産の取得による支出	△50,885	△7,245
投資有価証券の取得による支出	△103,268	△2,891
投資有価証券の売却による収入	691	595
その他	△30,049	△35,146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△338,866	△232,311

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△3,982,500
長期借入れによる収入	450,000	—
長期借入金の返済による支出	△254,448	△253,968
自己株式の取得による支出	△93	—
配当金の支払額	△422,207	△421,743
その他	△1,245	△1,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,994	△4,659,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,029	3,784
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,364,732	△3,215,284
現金及び現金同等物の期首残高	13,801,268	13,161,663
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,436,535	9,946,379

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間にHIRANO AMERICA, INC. への出資を行い、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	15,989,253	+41.8
化工機関連機器	2,612,264	△24.9
その他	714,614	+42.9
合計	19,316,132	+26.6

(注) 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
塗工機関連機器	3,580,278	△91.0	54,265,397	△21.3
化工機関連機器	2,247,659	+3.2	8,737,411	△10.4
その他	868,646	△11.5	1,253,532	+0.9
合計	6,696,585	△84.4	64,256,341	△19.6

(注) 金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	18,227,196	+42.2
化工機関連機器	3,261,235	△32.0
その他	857,821	+31.3
合計	22,346,252	+22.3

(注) 金額は販売価格によっております。